

福祉教育推進者研修 実施要領

総合的な学習の時間に「ふくし」を取り入れる時に役立つコトを伝えます 第3弾

1 目 的

格差が広がりつつある社会で「誰も排除しない、誰もが地域と関わりを持ち、社会参加ができる」地域共生社会の実現はますます重要になっています。

また、学校では、子どもたちの「生きる力」を育むことを目標に、「社会に開かれた教育課程」を実現するため、地域との連携・協働が求められています。「ふくし=ふだんの 暮らしの しあわせ」を理解する福祉教育は、児童・生徒の心の成長を促すとともに人権意識を育みます。

本研修では、学校・地域が連携した福祉教育推進のため、地域の実践者による実際の授業の様子について学びます。

※令和3～4年に実施した「明日からすぐに取り組める実践例」を第1弾と位置づけ、令和6年度は第2弾として「総合的な学習の時間における福祉をテーマとした模擬授業」を実施しました。今回は、その続きの第3弾として実施します。

2 主 催 社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会

3 後 援 埼玉県教育委員会

4 協 力 東松山市立青鳥小学校、東松山市社会福祉協議会

5 実施方法 オンデマンド形式による動画配信（YouTube）
※お申込みが必要です。

6 配信期間 令和8年6月1日（月）～令和9年3月15日（月）
※事情により時期を変更する場合がございます。

7 対 象 地域において福祉教育を推進している方
〔・学校教職員（教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等）
・社協職員
・福祉教育・ボランティア学習推進員 ・地域福祉活動者など〕

8 参加費 無料

9 内容

内容	おおよその時間
車いすユーザー中島さんの小学校での実際の授業 出演者：中島 満氏	①15 分 ②22 分
電動車いすユーザー上野さんが子どもたちへ伝えたいこと 出演者：上野 優一氏	14 分

【出演者紹介】

中島 満氏

彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク（※1）
副代表

東松山市、嵐山町、吉見町、滑川町、川島町の小中学校の授業で「車いすを使っている人の普段の生活、知ってほしいこと、考えてほしいこと」について話します。学校等での福祉教育は18年にわたり、2万人以上の児童・生徒に関わっています。

※1 詳細はこちら

<http://attaka2025.stars.ne.jp/>



〔中島さんの授業の様子〕

上野 優一氏

DET埼玉（※2） 代表

「障害平等研修（DET）」の手法を用いた研修講師として、埼玉県内を中心に関東一円で活動しています。小中学校の授業、大学の講義、行政機関や社会福祉協議会が主催する研修会その他の様々な場で障害理解、共生社会づくりのための教育を行っています。

※2 詳細はこちら

<https://detsaitama.wixsite.com/detsaitama>



〔上野さんの授業の様子〕

10 申込期限、申込み方法、動画視聴方法等

(1) 申込み期限、申込み方法

以下の URL にアクセスし、必要事項を入力の上送信してください。
申込みが完了すると自動確認メールが届きます。

最終申込期限： 令和9年2月28日（日）

申込み URL： <https://ws.formzu.net/dist/S84685741/>



※自動確認メールが届かない場合は下記問い合わせ先あてに御連絡ください。

※本研修にお申込みいただいた方には福祉教育に関する事業の案内を差し上げる場合があります。御承知おきください。

(2) 動画視聴方法

自動確認メールに動画視聴用 URL を記載いたします。

動画視聴用 URL にアクセスしていただくと、視聴できます。

(3) その他

過去に配信した【第1弾】【第2弾】もお申込みいただけます。

【第1弾】【第2弾】の概要については「別紙」をご確認ください。

11 アンケート

視聴後、以下の URL へアクセスし、アンケートへ御協力をお願いいたします。
今後の福祉教育推進のための参考にいたします。

アンケート URL： <https://ws.formzu.net/dist/S383450410/>



12 問合せ先

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 埼玉県ボランティア・市民活動センター
地域福祉部地域活動支援課（担当：小林）

TEL 048-822-1435 FAX 048-822-3078

E-mail vc@fukushi-saitama.or.jp

福祉教育推進者研修の第1、2弾を好評により再配信します

別紙

【第1弾】（令和3年度）

福祉教育推進者研修
～総合的な学習の時間に「ふくし」を取り入れる時に役立つコトを伝えます～

【令和3年 第1弾】（令和4年3月ごろに撮影したものです）

福祉教育を推進すること

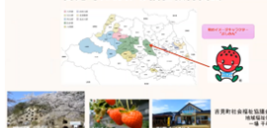


福祉教育を推進すること

時間：およそ12分

講師：埼玉県ボランティア・市民活動センター 塚原雅代

吉見町における福祉教育実践



総合的な学習の時間における福祉をテーマとした授業の実践報告（小学校編）

時間：およそ29分

講師：吉見町社会福祉協議会 一場千尋氏



総合的な学習の時間における福祉をテーマとした授業の実践報告（中学校編）

時間：およそ30分

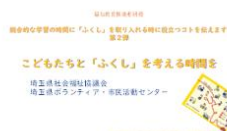
講師：所沢市社会福祉協議会 栗原恵美氏

地域とつながるふくし学習

【第2弾】（令和6年度）

福祉教育推進者研修
～総合的な学習の時間に「ふくし」を取り入れる時に役立つコトを伝えます～

【令和6年 第2弾】（令和7年3月ごろに撮影したものです）



はじめに

～子どもたちと「ふくし」を考える時間を～

時間：およそ20分

講師：埼玉県ボランティア・市民活動センター 奥野淳子



導入編

～福祉教育啓発パンフレット「ともに生きる『ふ・く・し』について」活用術～

時間：およそ15分

講師：鶴ヶ島市社会福祉協議会 牧野郁子氏

鶴ヶ島市障害者支援ネットワーク協議会 宮地 佳美氏



講話編～盲導犬と暮らす吉田さんの日常生活～

時間：およそ20分

講師：彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク 吉田より子氏

冊子「ともに生きる『ふ・く・し』について」



「ともに生きる『ふ・く・し』について」は福祉とは何か、その主人公は誰か、などやさしく解説しています。B5判12ページの小冊子です。

ご希望の方は右の二次元バーコードからお申込みください。

☆お申込みURLはこちら→<https://ws.formzu.net/dist/S334504199/>

